授業科目名・形態	医療と福祉の英語　　講義	必修・選択の別	選択	単位数	2
科目担当者氏名	佐藤　公彦	実務経験の有無	無	開講期	４年後期
科目ナンバリング	C2-4008R				

【【授業の主題】

現代の医療専門職には英語のセンスも求められます。それには英文 news、review、専門論文の読解と英文論文発表などが含まれます。この講義では関連する英文、および、当大学図書館の英文専門誌、The British Journal of Social Work と Research in Nursing & Health の中の適当な論文を選んで読解します。また、英文論文の投稿法も学びます。

【到達目標】

1. 英文専門誌の基本的な読解力 literacy(読み、書き、計算)を身に付ける： 英文論文は医学用語が数多いため一見複雑で難しそうですが文法は基本的に S+V で簡単です。
2. 英文読解の基本的な技術、ネット、翻訳機、AI の利用法を身につける。
3. 英文論文のまとめ方と投稿法の概略を知る。

【授業計画・内容】

第１回　日本の医学は欧米医学の翻訳医学： 専門用語は英語、ドイツ語、ギリシャ語、ラテン語の和訳です。特にドイツ語の影響が現在も大きいことを解説します。
第２回　医療用語のネット検索、翻訳機、AI の利用法
第３回　W.T Reich 著、History of Care の The Myth of Cura（クーラ Cura のお話)を読解する。
クーラ Cura はギリシャ神話の介護 Care の神、です。
第４回　上記によりギリシャ神話に見る西欧の介護の原点を理解する
第５回　英文専門論文の選択：図書館で Research in Nursing & Health および The British Journal of Social Work の中から各自の興味を惹く論文を探す。
第６回　各論文の Abstract を typing し和訳する（最初は結構大変です)。
第７回　訳文を検討し、推敲する（担当者も分からない時は一緒に調べます)。
第８回　Introduction を読解する（論文の背景が分かります)。
第９回　Result 部分を読解する（実験、または収集データが図表と共に示されています)。。
第 10 回　Discussion/Summary 部分を読解する（同上)
第 11 回　学会発表:国際学会などで英文発表の方法を学びます。
第 12 回　理解の難しい部分、問題点を総合的に検討する（読解の進行度は各自異なります）。
第 13 回　英文論文作成法の修得： 英文論文は実験、収集によって得られたデータに基づいて作成します。
論文は目的、方法、結果、考察が section 毎に記述されています。
第 14 回　論文投稿の実際、出版社とのやり取り、その他を学びます。
第 15 回　これまでに学んだ課題を総合的に検討します。

【授業実施方法】

講義および和訳文の添削と対話を個別に行います。

【事前・事後学習】

講義内容を踏まえ試験対策等を含めトータル 60 時間程度の自主学習を行いましょう。

【主な関連する科目】

英語 RS、英語 CS

【教科書等】

教科書は用いません。論文をコピーする費用が若干要ります。

【参 考 文 献】

本学図書館購読誌「The British Journal of Social Work」と「Research in Nursing & Health」

【成績評価方法】

レポート/和訳文（80%)と授業態度等(20%)から評価します。

【学生へのメッセージ】

看護介護学の研究において国際学会発表、英文論文発表が増加しています。英語の読解力と英文論文を作成し発表することにより医療人として大きく成長出来ることでしょう。